

平成 26 年 9 月 25 日
岩手県秘書広報室調査監

「岩手県庁 Ingress 活用研究会」趣意書

この研究会については、規程や規約的なものは作らず、次の取決めによって運営するものとする。

1 名称

岩手県庁 Ingress 活用研究会

2 目的

Ingress を一般的な広報メディアと同様の媒体と位置付け、新しい PR ツールとし、これを通じて観光振興、地域活性化、情報発信の強化等を進めることの可能性、有効性について調査検討する。

3 具体的な検討内容

以下の視点から活用を研究し、具体的行動も含め検討する。

- (1) 活用における課題、県内の観光地をポータルとして多数申請してもらうための方策、Ingress に関する情報提供のあり方についての検討
- (2) Ingress プレイヤーのためのイベント開催等の働きかけについての検討
- (3) 国体・大会や大規模集客イベント等とのコラボレーションその他の連携可能性についての検討

4 研究会の構成

下記の各課等の有志職員計 10 人で構成し、秘書広報室首席調査監が主宰する。

- ・秘書広報室広聴広報課
- ・政策地域部政策推進室、情報政策課
- ・商工労働観光部観光課
- ・国体・障がい者スポーツ大会局総務課
- ・教育委員会事務局生涯学習文化課
- ・農林水産部水産振興課
- ・復興局産業再生課、復興推進課

5 活動計画

今年度内を活動期間とし、会合を 3 回程度開催。必要な具体的アクションは随時行う。

6 第 1 回の会合について

- (1) 日時 平成 26 年 9 月 25 日（木）10：30～11：30
- (2) 場所 県庁 8 階 8-E 会議室
- (3) 内容 活動方針についての確認及び当面の活動内容についての協議

7 留意事項

今回の取組みは、あくまでポータルを増やすことや来県者を増やすことを目的とするものであるため、県として公的に Ingress で遊ぶことを推奨するものではないこと、Ingress において規定するルールに従うべきことについて十分にアナウンスする。